

県立夜間中学の基本構想(コンセプト)(修正案)

めざす学校の姿

一人ひとりの願い(〇〇たい)が
芽生える 伸びる 広がる 学校

- ・年齢や国籍、学びの経験を越えて、学ぶ楽しさを実感し、自分の願いや夢へのチャレンジが芽生える学校
- ・安心して学ぶことができる環境の中で、多様な学びや体験を通して、願いや夢をかなえる力が伸びる学校
- ・語り合い、認め合い、学び合いながら、さまざまなつながりを通じて、卒業後のイメージが広がる学校

めざす生徒の姿

自らの願い(〇〇たい)を見つけ、実現をめざし、学び続ける生徒

一人ひとりのちがいを認め合いながら、共に学び、自他のよさを大切にする生徒

人との
つながり

地域・社会と
のつながり

新たな学び
とのつながり

広がる

「仲間と学びたい」
「いろいろな人と話したい」

一人ひとりの
ニーズに応じた
コース設定

実生活に役立つ魅力ある
授業

キャリア
教育の充実

行事や
体験活動等
の充実

健康教育の
推進

伸びる

「可能性を伸ばしたい」
「進路をみつきたい」
「行事や体験活動を楽しみたい」

芽生える

「学びたい」「わかりたい」「できるようになりたい」

学びの機会の確保

不登校等さまざまな
事情をもつ人の学び
の場づくり

誰もが通いやすい
学習環境の実現

ICTの活用

進
日本語教育の充実と
日本文化への理解促

身体的・経済的不安
への対応

教育相談体制の充実

三重県立夜間中学コンセプトの考え方

自己実現



30年ほど引きこもり。中学から学校に通えなくなって勉強もできなかった。

先に日本に来ていた家族のもとへきたが、高校受験をしたいが、すでに義務教育期間を過ぎていて、学ぶ場がない。



家庭の事情で、学校へ行くことなく、社会にでた。学校で学びたい。



家庭の事情で、学校で学ぶことなく仕事をしている。勉強は家でもできるけど、やっぱりわからない教科がある。働く時間をずらして通うのは大変だけど、友だちと学ぶのは楽しい。



小中学校でほとんど勉強しなかった。通信制の高校へ入学したが、ついていけず、やめてしまった。



家族の病気の影響で、学校へ通えなかった。そのため、学べない時期は、家で勉強していたが、わからないことがたくさんある。

